

Introduction エリア紹介&最新トピックス

オーストラリア・ビクトリア州へようこそ!

都市と自然、歴史や文化の魅力がギュッと詰まったビクトリア州。日本から直行便が就航する州都メルボルンを起点に、その先に広がる大自然のただながへ。まだ見ぬオーストラリアを探しに行こう!

グレート・サザン・ツーリング・ルート

断崖絶壁が連なる景観で日本でも人気のグレート・オーシャン・ロードから、ビクトリア州最後の野生動物の宝庫といわれるグランビアンズ地区を含めた広大なエリア。「12使徒」まではメルボルンからの日帰りも可能だが、エリア内に滞在すれば新たな発見が多数!



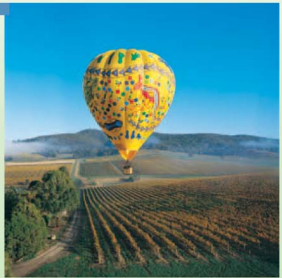
**ビクトリア州基本データ**

面積: 227,600km <sup>2</sup>	州の花: ピンク・ヒース
人口: 約500万人	州の動物: ポッサム
州都: メルボルン	気候: 四季があり、温暖な温帯性気候
州都人口: 約370万人	

ヤラ・バレーとダンデノン丘陵

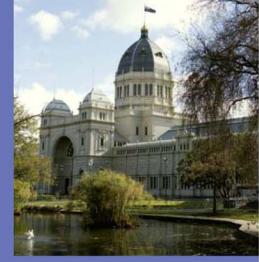
Yarra Valley & Dandenong Ranges

世界的に有名なワインカントリー、ヤラ・バレー。近年はツーリスト向けのワイン講座を用意するワイナリーが増え、体験型SIT商品向けの素材としても注目。併設のレストランでのグルメ体験、南側のダンデノン丘陵と合わせて楽しんでみては?



ロイヤル・エキシビション・ビルとカールトン庭園

ビクトリア州が誇るユネスコ世界遺産「ロイヤル・エキシビション・ビルとカールトン庭園」。ここでは、貴重な世界遺産にもっと親しむ豆知識やツアー造成のヒントを紹介!



どんな点が「世界遺産」?

1880年に開催された万国博覧会のために建設されたロイヤル・エキシビション・ビルとカールトン庭園。万国博覧会の歴史を今に伝える建物として、2004年にオーストラリア初の文化遺産として登録された。  
ここでいう「万国博覧会の歴史」とは、1851年のロンドンに幕を開け、パリ、ニューヨーク、ウィーン、カルカッタなど、1915年までに世界各地で50回以上開催された万博ムーブメントのこと。その影響は絶大で、世界の工業化と国際貿易の急速な発展というグローバルな効果も及ぼしたことで知られている。  
ロイヤル・エキシビション・ビルは、その歴史を今に伝える現存する唯一の建物。世界が激動した19世紀後半~20世紀初頭の時代の顔、アイコンとしての価値が恒久的に認められたといえる。

内部見学でじっくりと!

ロイヤル・エキシビション・ビルを訪れる際は、外観にも増して美しい内部もぜひ見学したい。現地では毎日14:00~15:00にガイドツアーが実施されているほか、団体の見学もアレンジ可能。



美しい夜の世界遺産



ライトアップされる夜の姿も格別。優美な姿が闇に浮かび上がる様は重厚かつ幻想的な雰囲気、歴史的なイメージをより際立たせる。市内や郊外観光の帰路ぜひ立ち寄りた。

空から眺める世界遺産

世界的にも珍しい大都市上空での熱気球体験が楽しめるメルボルン。ツアーは夜明け前にスタートし、朝焼けに染まる都市を一望。世界遺産にも空から迫ることができ。詳細はウェブサイト参照。  
Global Ballooning  
www.globalballooning.com.au



**世界遺産メモ**

建設	1879年
万国博覧会	1880年
設計	ジョーゼフ・リード
建築様式	ビザンチン式、ロマネスク式、ルネサンス式の各様式をミックスし、中央に大聖堂状のドームを記している
認定トピックス	1901年5月9日にオーストラリア初の連邦議会の開会式を開催。オーストラリア憲法誕生への歴史的な一歩がここで踏まされた
イベント	毎年11月初旬に「メルボルン・インターナショナル・フラワー&ガーデン・ショー」をここで開催。P.14参照 ※ほか、詳細データはP.6参照

教えて!ビクトリア州 「素朴な疑問」Q&A

- 州名・都市名の由来は?**  
ビクトリア州の名前は、植民地政府発足当時の統治君主、英国のビクトリア女王から付けられた。メルボルンの名は、1837年当時の英国首相メルバーンから。
- 野生のペンギンはどこで見られるの?**  
代表的な見学スポットはフィリップ島。メルボルンからは車で片道約2時間。生息地「ペンギン保護区」として自然保護への取り組みが進められている。ペンギンウォッチングにはチケットが必要。
- ペンギンが見られるのは何時ごろ?**  
ペンギンは日没に合わせて上がってくるため、季節によって時期が異なる。10月下旬~3月上旬(サマータイム期間中)は20:00~20:45ごろ、3月下旬~10月上旬は17:30~18:45ごろ。
- ペンギンは番犬しないと見られない?**  
日帰りで見学可能。メルボルンから直行する場合は14:00ごろ出発すればOKで、午前中はその他の行程に

- グレート・オーシャン・ロードは日帰りで観光できる?**  
日帰りで見学可能。ハイライトとなるポート・キャンベル国立公園までは、メルボルンから直行で約4時間。行きはグレート・オーシャン・ロード本道を走って途中での観光を盛り込み、現地でランチを摂る。帰路は内陸側のハイウェイを走って戻ると観光が楽。観光を充実させる場合は、エリア内で宿泊するほうがおすすめ。
- オーストラリアに持ち込めないものは?**  
オーストラリアでは、国民の健康や畜産業・環境を保護するために厳しい検疫条件を定めている。植物、動物製品、農産物、食品全般(肉と肉製品、乳製品、冷凍食品、冷蔵食品、フリーズ食品)、土、骨、未処理の皮革などは国内持ち込みが厳しく禁止されており、入国の際に発見した場合は厳しく罰せられるので注意が必要。詳細は、政府・大使館のウェブサイト参照。  
<http://www.australia.or.jp/seifu/aqis/>

モーニンントン半島

Mornington Peninsula

近年注目のリゾートエリア。ゴルフ場とワイナリーの質の高さは折り紙つきで、上質な休日を楽しめる。イルカとの遊泳、乗馬、スパ、ガーデン巡りなどダブルアールファの素材も豊富。フィリップ島やグレート・オーシャン・ロード観光と組み合わせるのにも便利。



フィリップ島

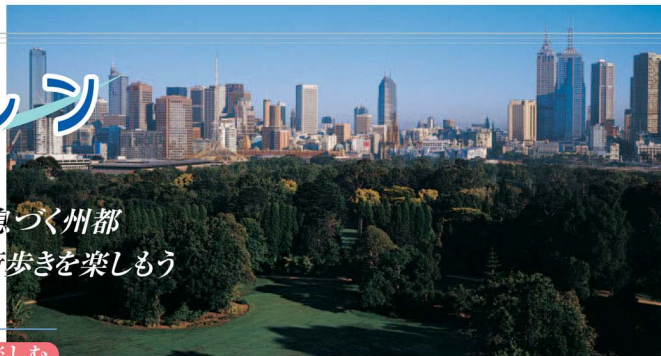
Phillip Island

言わずと知れたリトル・ペンギンの楽園。ペンギン以外にも動物関連のスポットが多く、丸1日オーストラリア固有の動物とふれあうツアーを手軽に企画できる。最近では、野生のアザラシ観察センター、ニジマス釣り場など新たなPODクオとも登場している。



# メルボルン

Melbourne



歴史と豊かな自然が息づく州都  
刺激的で洗練された街歩きを楽しもう

5分でわかる!

メルボルンを楽しむ

## 10のテーマ

### 1 ガーデン

別名「ガーデン・シティ」と呼ばれるメルボルンだけに、市内には緑豊かな多数の庭園・公園がある。野生の動物が顔をのぞかせることもあり、のんびりと散策するに最適。

### 2 美術館

オーストラリア最古の公立美術館「ナショナル・ギャラリー・オブ・ビクトリア」を筆頭に、大小のミュージアムがそろそろ。小さなギャラリーをぶらりと訪ね歩くのもおすすめ。

### 3 動物園・水族館

教育旅行やグループツアーで注目したい素材。メルボルン動物園やメルボルン水族館は数々のイベントの舞台としても利用されていて、ユニークなパーティなどもアレンジ可能。

メルボルンらしさの象徴。19世紀中～後期に生まれたシティ中心部の路地りによって、現在ではカフェやショップなどがひしめく流行発信地となっている。市内散策でぜひ。

### 4 レーンウェイ

南半球最大級のカジノがあるメルボルン。インセンティブツアーなどで活用できるほか、一般の観光ツアーでもティナーの後のゴージャスなアトラクションとして取り入れたい。

### Area Guide

人口370万人を擁するビクトリア州の州都。オーストラリア第2の都市として、国の経済や芸術・文化をリードする一方、1927年まで首都が置かれていた歴史の街という特色を持つ。市内には19世紀の面影を残す優美な建物が数多く残されていて、洗練された雰囲気。また、それらを囲むように450以上の庭園や公園が点在。中心部にはヤラ川がゆったりと流れ、郊外には美しいビーチが広がるなど、自然のリズムを感じさせる都市でもある。

メルボルンの楽しみ方は、何となくとも街歩き。シティと呼ばれる中心部はもちろん、周辺エリアにも魅力的なスポットやストリートが続く。トラム(路面電車)網が発達しているため、自由に移動できるのもうれしい。ツアーでも、歴史散策やショッピング、食べ歩きと地図を片手に歩く楽しみをぜひ盛り込みたい。疲れたらカフェでひと休み。メルボルンでは、そんな気ままな旅を提案しよう。

### 6 スパ

ランガム・ホテル・メルボルンの「チュアン・スパ」などホテル付帯施設のほか、「リディア・スパ・ドリーミング」など魅力的なサロンが多数。自然派コスメにも注目を。

### 7 ゴルフ

「ロイヤル・メルボルン」をはじめ、メルボルン近郊のサンドベルト地帯には世界的な名門ゴルフコースが集結。ほか、気軽にプレーできるパブリックコースも充実している。

### 9 グルメ

市内には4000軒以上のレストランがあり、多民族都市ならではの豊かな食文化が息づく。西洋×東洋のフュージョン料理やイタリア人が人気で、話題の新店も豊富。

路面店やモールで、ファッション、生活雑貨、自然派コスメ、ワイン、オーガニック食品などが買物の楽しみは無限大! その他クイーン・ビクトリア・マーケットも必見。

### 8 ショッピング

### 10 カフェ&パブ

メルボルンのカフェの数は本場パリをしのぐほど。コーヒーだけでなく、紅茶やフード類も美味。アフタースタックは市内の夜景を眺めつつパブをハシゴするのも大人の楽しみ。

## メルボルン大図解! 街歩きMAP

**メルボルンのお台場!**  
メルボルン市に面した再開発地区。NEE(ニューオープン)のショップやレストランが密集

**メルボルン・シティ**  
「レーンウェイ」と呼ばれる路地多し。ショップやカフェが軒を連ねる

**無料のトラム!**  
メルボルン名物のトラム(路面電車)。なかでも無料の「シティ・サークルトラム」は便利

**24時間オープンのカジノ**  
南半球最大級のカジノがココ。一層千金を賭すもよし、大の娯楽に興じるもよし。p.6参照

**新ビュースポット!**  
2007年オープン。の道台がココ。88階から市内を一望。スリリングなアトラクションもある。p.6参照

**街のランドマーク**  
観光客で有名な「フレンドラーズ・ストリート駅」。ライトアップされる夜はヤラ川沿いからの眺めが最高

**全豪オープンテニス**  
毎年1月の全豪オープンテニスの会場となるのがココ。グループツアーでも注目を。市内から徒歩10分。p.14参照

**メルボルンのビーチへ!**  
おしゃれな店が数多く並ぶビーチエリア「セント・キルダ」。毎週日曜のサンダーマーケットもおすすめ

**世界遺産はココ!**  
歩いて、トラムでも行ける都市部の世界遺産。ライトアップされた夜景も2階。p.6参照

**街歩きの中心「シティ」**  
1km×2kmの長方形エリアにメルボルンの都市機能。魅力がぎっしり詰まった街歩き

**街歩きの“足”はコレ!  
「シティ・サークルトラム」**  
メルボルンの名物といえば「トラム」と呼ばれる路面電車。シティから近郊へ、線路のように道幅が狭り道られているので、どこへ行くにも便利に活用できる。なかでも注目の「シティ」の外環を走る「シティ・サークルトラム」。右折待ちと左折待ちがあり、なんと道幅で進行中! チケットも不要なので、誰でも気軽に乗り降りすることが可能。アスレチックの車体が目印。

0 0.5km 1km

**体験** シティ  
**ユレカ・スカイデッキ88**  
Eureka Skydeck 88

メルボルンの新名所！

2007年5月、高さ300mの「ユレカ・タワー」88階にオープンした展望台。デッキは視界360°。壁一面がガラス張りになっていて、メルボルンとその近郊の息をのむような絶景が眺められる。ガラス張りの「箱」がビルからせり出すアトラクション「The Edge」（別料金）もスリリング！

**DATA**  
7 Riverside Quay, Southbank, VIC 3006  
Tel: 61-3-9693-8888  
Email: info@eurekaskydeck.com.au  
Website: www.eurekaskydeck.com.au/



**体験** シティ  
**クラウン・エンターテインメント・コンプレックス**  
Crown Entertainment Complex

南半球最大級のカジノへ！

24時間オープン総合エンターテインメントコンプレックス。遊戯台350台やマシン2500台を備える南半球最大級のクラウン・カジノ（18歳以下は入場不可）のほか、14スクリーンを擁する映画館、5つ星ホテル、レストラン、ライブシアター、ショッピングアーケードなどがそろう。

**DATA**  
Whitman Street, Southbank, Melbourne, VIC 3000  
Tel: 61-3-9292-8888 Fax: 61-3-9292-5945  
Email:  
Website: www.crownld.com.au



**見る** シティ  
**ロイヤル・エキシビジョンビルとカールトン庭園**  
Royal Exhibition Building & Carlton Gardens

世界遺産の建物と庭園

1880年に開催された万国博覧会のために建てられた建物。19世紀に世界各地で開催された万博の歴史を伝える貴重な建造物として、2004年にユネスコ世界文化遺産に登録された。現在は各種イベントや展覧会に利用されており、イベント開催時以外はガイドツアーにて内部見学が可能。ツアーのチケットはメルボルン博物館で購入できる。

**DATA**  
Nicholson Street, Carlton, Melbourne, VIC 3000  
Tel: 61-3-8341-7777 Fax: 61-3-8341-7778  
Email: info@museum.vic.gov.au/web  
Website: www.museum.vic.gov.au/web



**見る** シティ  
**フェデレーション・スクエア**  
Federation Square

メルボルンの文化発信基地

ガラスとスチールの近未来的な外観を持ち、広場で各種のイベントが開催されるなどメルボルンのシンボリックな複合施設。フェデレーション・センターを中心に、観光案内所や美術館、博物館などがそろう。着席で最大450名まで収容できる「BMWエッジ・ホール」や、人気レストラン「Taxi Dining Room」も入っている。

**DATA**  
Cnr. Flinders & Swanston Street, Melbourne, VIC 3000  
Tel: 61-3-9655-1900  
(観覧券予約) Tel: 61-3-9658-9658  
Fax: 61-3-9663-3652  
Email: info@fedsquare.com  
Website: www.fedsquare.com



**見る** シティ  
**メルボルン水族館**  
Melbourne Aquarium

ユニークなパーティも可能

オーストラリア初の観光アトラクションとしての水族館。金魚からサメ、エイなど、約300種類6000匹を飼育している。100席のカフェ&ピストロ、ダイビングスクールの設備なども完備する。カクテル形式で1000名、着席形式で100名までのファンクションも可能で、インセンティブ素材としても注目。

**DATA**  
Cnr Queenswharf Road & King Street, Melbourne, VIC 3000  
Tel: 61-3-9923-5949 Fax: 61-3-9923-5988  
Email: melb\_aquarium@melbourneaquarium.com.au  
Website: www.melbourneaquarium.com.au



**見る** シティ  
**メルボルン博物館**  
Melbourne Museum

南半球最大の博物館

アポロジニセンター、子供博物館、ギャラリー・オブ・ライフ、森のギャラリー、オーストラリアンギャラリー、IMAXシアター等に分けられている大規模な博物館。州内の花や動植物等についても学習できるなど、教育関係設備も充実している。

**DATA**  
Carlton Gardens, Carlton, Melbourne, VIC 3053  
Tel: 61-3-8341-7777  
Fax: 61-3-8341-7778  
Email: tourism@museum.vic.gov.au  
Website: www.museum.vic.gov.au



**見る** シティ  
**ナショナル・ギャラリー・オブ・ビクトリア**  
National Gallery of Victoria

アポロジニのアートも充実

1861年の創立で、2003年にリニューアル。公立施設としてはオーストラリア最古にして、最多のコレクション数を誇る美術館だ。特にヨーロッパの印象派絵画の蒐集で知られ、その他ユニークな企画展も随時開催。月〜土曜にはガイドツアーを実施。600名までのファンクションも可能。

**DATA**  
285-321 Russell St, Melbourne, VIC 3000  
Tel: 61-3-8620-2222 Fax: 61-3-9692-5738  
(ファンクション受付) Tel: 61-3-9692-4033  
Email: enquiries@ngv.vic.gov.au Website: www.ngv.vic.gov.au



**見る** シティ周辺部  
**キャプテン・クックの家**  
Cook's Cottages

オーストラリアの歴史にふれる

緑豊かなフィッツロイ庭園内にある、キャプテン・クックの生家。イギリスにあった1755年建造の家を、メルボルン100年祭を記念して1934年に移築。館内にはクックゆかりの品々が展示され、1700年代の暮らしを垣間見ることができる。

**DATA**  
Wellington Parade, East Melbourne, VIC 3002  
Tel: 61-3-9419-4677 Fax: 61-3-9416-0479  
Email: cookscottages@melbourne.vic.gov.au



**見る** シティ周辺部  
**王立植物園**  
Royal Botanic Gardens

優美なガーデンを見学

1842年に造園された歴史ある英国式庭園。約40万㎡の敷地内には、1万2000種以上の植物が植えられ、50種類以上の野鳥が生息している。園内には約7kmの遊歩道が整備されていて、池のほとりにはレストランもある。園内マップはウェブサイトからダウンロード可能。

**DATA**  
Birdwood Avenue, South Yarra, VIC 3141  
Tel: 61-3-92522300 Fax: 61-3-92522442  
Website: www.rbg.vic.gov.au



**見る** シティ周辺部  
**メルボルン動物園**  
Melbourne Zoo

団体向けのアレンジも可能

1862年のオープンで、国内で最古、世界でも3番目に古い動物園。350種類以上、3000頭を超える動物が自然に近い状態で飼育されている。オーストラリアの固有種も多く、要予約でガイドツアーも手配できる。座席数150席のレストラン、会議施設もあってさまざまなアレンジ可能。

**DATA**  
Elliott Avenue, Parkville, VIC 3052  
Tel: 61-3-9285-9300 Fax: 61-3-9285-9350  
Website: www.zoo.org.au



**買う** シティ  
**クイーン・ビクトリア・マーケット**  
Queen Victoria Market

ショッピングならまずはここ！

1878年開業、市内最大のマーケット。食料品、家庭用品、衣類、土産物など約1000軒の店が並び、オーガニックの野菜や果物も販売。370席のフードコートもある。火・木・金・土曜の午前中には所要2時間のガイドツアー（要予約）もあり、歴史や食文化、野菜の朝食などユニークなテーマをそろえている。

**DATA**  
513 Elizabeth Street, Melbourne, VIC 3000  
Tel: 61-3-9203-5822 Fax: 61-3-9228-2710  
Email: qvm@qvm.com.au  
Website: www.qvm.com.au



**買う** シティ  
**ブロック・アーケード**  
The Block Arcade

史跡としても価値あるアーケード

市内散策、レーンウェイ歩きでの必見スポット。19世紀に建設、メルボルンのショッピングスポットの中でも最もエレガントで美しいアーケードとして有名。アンティーク・ショップや高級ブティックが入っており、現在はナショナル・トラストによって保護されている。

**DATA**  
282 Collins St, Melbourne, VIC 3000  
Tel: 61-3-9654-5244 Fax: 61-3-9650-9179



**買う** シティ  
**ロイヤル・アーケード**  
Royal Arcade

レトロな仕掛け時計は必見！

19世紀ビクトリア様式の建物で、メルボルン最古のアーケード。人形の仕掛け時計が名物だ。ブロック・アーケードからおしゃれなカフェが並び小路ブロック・プレイズを経て、すぐ先に続いているので併せて散策したい。

**DATA**  
535 Bourke Street Mall, Melbourne 3000  
Tel: 61-3-9670-7777  
Fax: 61-3-9670-1285  
Website: www.royalarcade.com.au



**買う** シティ  
**GPO (ジー・ピー・オー)**  
GPO

流行最先端に行くモール

19世紀後半に建てられた優美な中央郵便局の建物をいかし、2004年にオープンしたハイセンスなショッピングセンター。メルボルンの流行発信地でもあり、5階建ての建物内には約40店の人気ブランドショップのほか、生活雑貨店、カフェやバーなどがある。

**DATA**  
Cnr Bourke & Elizabeth St, Melbourne 3000  
Tel: 61-3-9663-0066  
Email: admin@melbournegpo.com  
Website: www.melbournegpo.com



**買う** シティ  
**DFO (ディー・エフ・オー)**  
DFO

新登場のアウトレットモール

2006年に、ザンククロス駅の再開発地区に誕生したアウトレットモール。館内には、地元オーストラリアやアメリカなどからファッション・生活雑貨など100店以上のショップが集結。お得なショッピングが楽しめるほか、カフェやレストランでのんびりするのいい。

**DATA**  
1/201 Spencer Street, Melbourne, VIC 3000  
Tel: 61-3-8689-7555  
Email: mblmerit@dfo.com.au  
Website: www.dfo.com.au



**食べる** シティ  
**コロニアル・トラムカー・レストラン**  
Colonial Tramcar Restaurant

「トラムでディナー」の人気素材

1927年製のクラシックトラムを改造したレストラン。メルボルン名物のトラムに揺られ、市内の風景を楽しみながらゆったりと食事ができる。事前予約が必要。108名までのパーティーや特別会も可能。車椅子設備、日本語スタッフも用意している。

**DATA**  
PO Box 372, South Melbourne, VIC 3000  
Tel: 61-3-9696-4000 Fax: 61-3-9696-3787  
Email: reservations@tramrestaurant.com.au Website: www.tramrestaurant.com.au

